

令和 6 年 1 月 29 日
近畿総合通信局

「サイバーインシデント演習 in 大阪」を開催

ーサイバー攻撃による中小企業の被害を最小限にとどめるためにー

関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局[※]は、中小企業や団体等の経営層、セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者の方等を対象に、インシデント対応のノウハウの習得を通じて、サイバーセキュリティレベルの向上を図ることを目的として、令和 6 年 2 月 21 日(水)に「サイバーインシデント演習 in 大阪」を開催します。

※関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局：
近畿総合通信局、近畿経済産業局、一般財団法人関西情報センター

1 趣旨

中小企業はサプライチェーンの最前線を担い、多くの取引先や関連企業と日々やり取りを行っており、サイバー攻撃に対する備えも必要です。高いセキュリティ意識を持った体制を構築し、インシデント発生時の対応方法や手順などを社内で共有しておくことが重要であるとともに、DX の取組等を進める上でも、様々なセキュリティインシデントへ備えることは必須となっています。

今般、サイバーセキュリティに関する演習等を通じて、中小企業等におけるインシデント対応に関するノウハウの共有を行い、サイバーセキュリティレベルの向上を図ることを目的として、本セミナーを開催します。

2 日時

令和 6 年 2 月 21 日(水) 14 時から 17 時まで

3 開催場所

ナレッジキャピタル カンファレンスルーム タワーB Room B05～07
(大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB 10 階)

4 主催

関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

5 プログラム概要

講師：株式会社川口設計 代表取締役 川口 洋 氏

第 1 部 講演「サイバー攻撃の情勢及び対応策について」

第 2 部 演習「セキュリティ事件・事故発生時の効果的な対応について」

6 対象者

中小企業や団体等の経営層、セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者の方等。

7 定員

40名（先着順。定員になり次第締め切ります。）

8 参加費

無料

9 申込方法等

次の申込フォームからお申し込みください。

- ・ 申込フォーム：<https://www.kiis.or.jp/form/?id=146>
（詳しくは別添のチラシをご覧ください。）
- ・ 申込期限：令和6年2月14日（水）まで

※参加申込時に取得した個人情報は、本講演への参加申込の受付及び今後の関西サイバーセキュリティ・ネットワークの事業運営に関し必要な場合にのみ使用し、第三者に開示・提供・預託は行いません。

※申込受付業務や受付後のご案内は、請負事業者の一般財団法人関西情報センター（KIIS）が行います。

（連絡先）

近畿総合通信局 サイバーセキュリティ室

担当：猿田、伊藤

電話：06-6942-8537

参加費無料

セキュリティの
インシデント対応を
体験しませんか？

サイバーインシデント演習 in 大阪

中小企業は、サプライチェーンの最前線を担い、多くの取引先や関連企業と日々やり取りを行っています。サイバー攻撃を受けた場合に備えて、社内で意識を持ち、体制を構築した上で、セキュリティインシデント発生時の対応方法や手順などを共有しておくことが重要となっています。

そこで、最近のサイバーセキュリティインシデントの発生状況や、被害拡大を最小限にとどめるための基本的事項を説明し、擬似的なインシデント発生時対応手順を体験することにより、組織内の基本方針やルールなどを考えていただくことを目的として「サイバーインシデント演習」を開催します。

日時

2024年2月21日(水) 14:00～17:00
(13:30受付開始)

会場

ナレッジキャピタルカンファレンスルーム
タワーB RoomB05+06+07

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB10階

定員

40名 ※定員に達し次第、受付を終了いたします

対象

中小企業／団体等の経営層、
セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者の方等

主催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(総務省近畿総合通信局・経済産業省近畿経済産業局・一般財団法人関西情報センター)

協力：公益社団法人関西経済連合会(予定)・組込みシステム産業振興機構(予定)

プログラム

第1部サイバーセキュリティ講演 [14:00～15:00]

■「サイバー攻撃の情勢及び対応策について」

昨今話題となっているインシデント事例などを紹介しながら、サイバー攻撃による被害拡大を最小限にとどめるインシデント対応の流れを解説します。

第2部サイバーセキュリティ演習 [15:00～17:00]

■「セキュリティ事件・事故発生時の効果的な対応について」

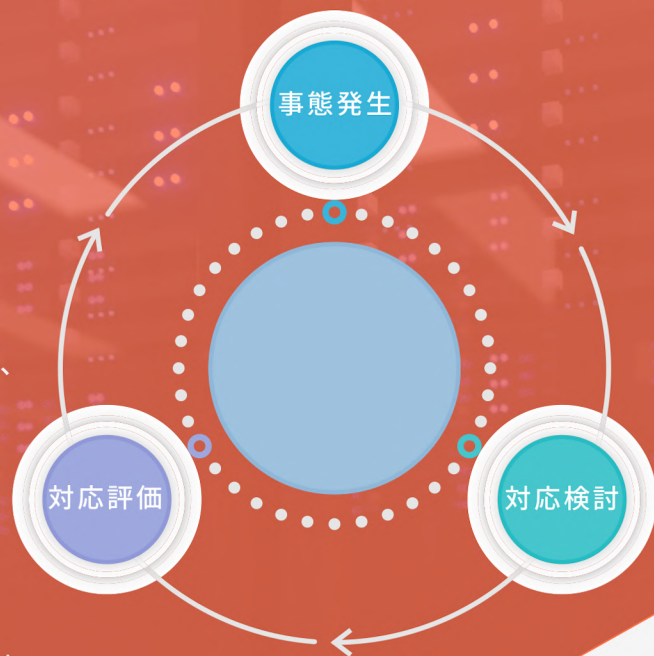
・第1部の内容を踏まえ、参加者によるグループワークを実施します。

机上演習として疑似的なインシデント対応を体験いただき、インシデント発生から対応の検討、評価までのサイクルを、参加者が互いにディスカッション・意思決定しながら進めていく形をとります。

※2023年2月21日に実施した演習とは異なるシナリオで実施いたします。

※本演習に参加される皆様同士でぜひ名刺交換いただければと存じます。(必須ではありません)

当日は名刺をご持参いただくことをお勧めいたします。



講師：株式会社川口設計 代表取締役 川口 洋 氏

2002年 大手セキュリティ会社にて社内のインフラシステムの維持運用業務ののち、セキュリティ監視センターに配属

2013年～2016年 内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)に
出向。行政機関のセキュリティインシデントの対応、一般国民向け
普及啓発活動などに従事。

2018年 株式会社川口設計 設立。Hardening Projectの運営や講
演活動など、安全なサイバー空間のため日夜奮闘中。

[参加申込み]：二次元コード/申込みページよりお申込下さい

[申込み期限]：2024年2月14日(水)まで

[申込みページ]：<https://www.kiis.or.jp/form/?id=146>



※本イベントの申込受付及びご案内等は、請負事業者である一般財団法人関西情報センター (KIIS) が行います。

【本件お問い合わせ】

総務省近畿総合通信局 サイバーセキュリティ室

TEL：06-6942-8537 / e-mail：kansai-seminar@ml.soumu.go.jp